

湧別町民は入館無料！

「開館時間」

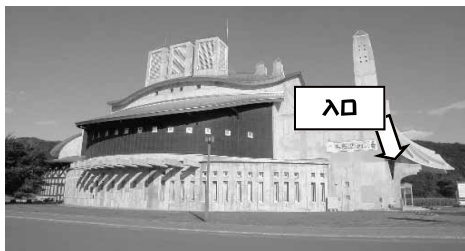
9時～16時30分

「休館日」

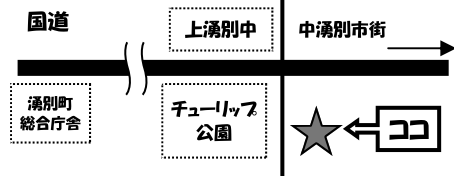
月曜日(および年末年始)

町の合併により、町の博物館は「ふるさと館 JRY」と「郷土館」の2つになりました！両館とも町民の入館料は無料です！

ふるさと館JRY(ジェリー)



場所 チューリップ公園の横、お城みたいな建物です。



「職員紹介」3人の職員がお待ちしております。

ふるさと館JRY

学芸係長 中島 一之	学芸係 林 勇介	管理主任 小山 義幸
---------------	-------------	---------------



湧別町北兵村一区588(電話:2-3000)

「みどころ①:屯田兵」

屯田兵が住んでいた家をはじめ、訓練で使用していた銃など、屯田兵に関する資料の数は北海道有数です。

開拓当時の風景はジオラマでも展示しており、子どもでも昔の風景が想像できます。

明治29年に建てられた家もあります



「みどころ②:町の歴史」

屯田のみならず、明治時代以降の産業や生活で使われてきた道具を展示し、この地域の歴史を紹介しています。町外のお客さんが来たときなど、ぜひご利用ください。



「みどころ③:豊富な体験学習」

事前の予約があれば、昔の衣食住の体験などが行えます。詳細は来月以降にご紹介します。



「開館職員による解説」

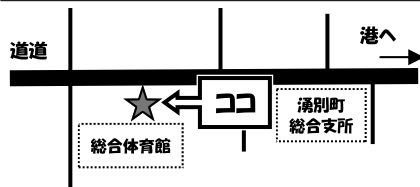
事前にご連絡いただければ、学芸員が館内をご案内します。町外からのお客さんが来た時などに最適！見学だけでなく様々な体験も用意できます。詳しくは 電話：2-3000までご連絡を！

郷土館

湧別町栄町155の1(電話:5-2229 ※湧別総合体育館へつながります。)



場所 総合体育館の手前にある建物です。



「みどころ①:ナウマンゾウ」

北海道では4箇所からしか見つかっていないナウマンゾウの歯、なんと湧別の郷土館にあります！歯ですが、一見の価値あり！

「みどころ②:石器」

「湧別技法」と呼ばれる石器の作り方があり、それは岡山県にまで伝わっています。この地域はかつて文化の発信地域だったのかもしれない。

湧別技法のヤリ



「入館希望の方」

隣の総合体育館までお申し付けください。9時～16時30分に入館できます。

「休館日」

月曜日・年末年始はお休みです。

＜ボランティアの解説案内＞

ただ今打ち合わせ中で、5月から予定しています。それ以前に希望があれば、ふるさと館JRYまでご連絡ください。

この他にも、計呂地の収蔵庫等の博物館関係施設や、道が指定する文化財が湧別町にはいろいろあります。それらはこの場を通じて今後ご紹介していきます。